

富山県の雇用失業情勢等について（令和7年12月）

区分		令和7年12月	先月 (令和7年11月)	前年同月 (令和6年12月)
有効求人倍率	本県	1.47倍(全国第3位)	1.44倍(4位)	1.38倍(11位)
	全国	1.19倍	1.18倍	1.25倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.60倍(全国第2位)	1.55倍(2位)	1.52倍(3位)
	全国	1.06倍	1.02倍	1.11倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和7年7～9月 1.6%(全国第2位)	—	令和6年7～9月 1.6%(4位)
	全国	2.5%	—	2.6%

1 有効求人倍率：1.47倍（全国3位）

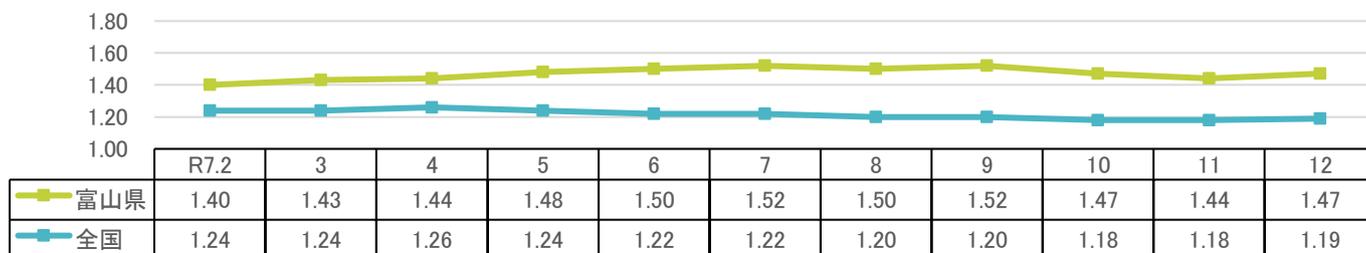
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しており、持ち直しの動きがみられるが、物価上昇等が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（8か月連続で判断を維持）

（参考）全国 1.19倍、石川 1.45倍、福井 1.68倍

正社員有効求人倍率：1.60倍（全国第2位）

（参考）全国 1.06倍、石川 1.47倍、福井 1.79倍

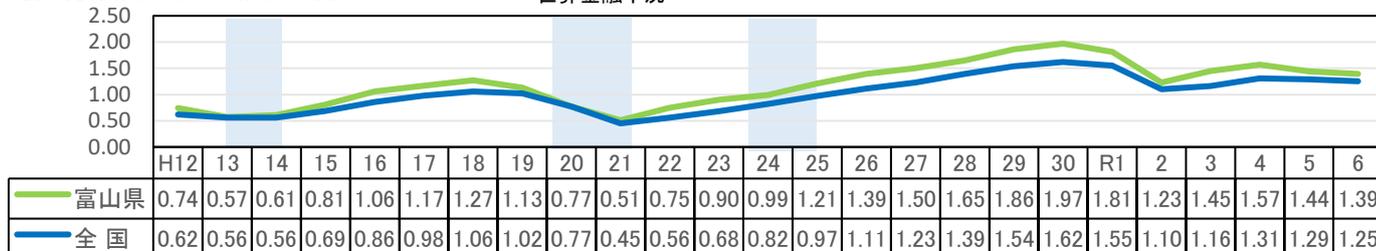
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和7年7～9月）：1.6%（全国2位）

（参考）全国 2.5%、石川 2.1%、福井 1.4%